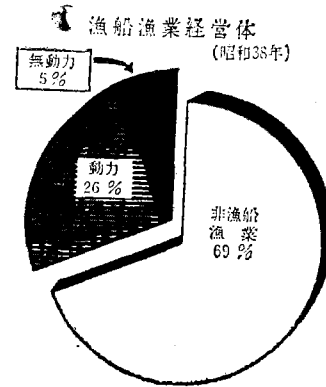


### 33. 漁業経営体数

382 キロメートルの海岸線をもつ本県は漁業の盛んな県である。昭和38年の漁業経営体数は16,946を数える。経営体数を組織別にみると、大部分が個人経営による小規模なものであり、非漁船漁業が69%を占めている。

なお、漁業種類別では53%を浅海養殖が占め以下採貝、採藻、釣、延縄の順となっている。

また、京葉工業地帯造成に伴う内湾の埋立てにより、浅海養殖等は年々減少を示している。



年	経営体数	組織別経営体数						
		個人	会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営	官公庁学校試験場	
昭和29年	15 356	14 872	51	428		5		
33	16 310	15 972	122	18	9	186	3	
35	16 589	16 242	121	21	12	190	3	
36	16 008	15 653	122	25	11	194	3	
37	15 667	15 438	114	26	10	76	3	
38	16 946	16 722	129	27	6	59	3	
		漁船漁業経営体数			漁業種類別経営体数			
		漁船漁業		非漁船漁業	捕鯨業	底びき網	まき網	敷網
		無動力	動力					
昭和29年	3 262	3 020	9 074	...	...	...	...	
33	2 789	3 699	9 822	2	587	131	138	
35	2 393	3 390	10 806	2	465	132	136	
36	2 029	3 379	10 600	2	424	129	87	
37	1 636	3 395	10 636	2	408	115	82	
38	878	4 397	11 671	2	280	82	81	
		漁業種類別経営体数						内水面漁業
		刺網	釣,延縄	大型小型定置網	地びき船びき網	採貝採藻	その他の漁業	
昭和29年	...	...	38	...	...	8 870	...	
33	950	2 394	40	133	2 257	9 678	...	
35	1 045	2 111	26	68	1 606	10 712	...	
36	1 022	2 092	29	57	1 441	10 513	...	
37	962	1 976	28	42	1 306	10 566	37	
38	990	2 144	24	83	4 135	8 897	3	

統計課調，農林省千葉統計調査事務所調 注)昭和29年，38年「漁業センサス」33年「沿岸漁業センサス」35年～37年「漁業動態調査」による。